安全データシート

１．化学品及び会社情報

製品名	：クリーンエースⅡ低ＣＯＤタイプ
会社名	：株式会社三工ケミカル
住所	：〒492-8224 愛知県稲沢市奥田大沢町１８－２
担当部門	：技術部技術課
電話番号	：0587-32-7125
ＦＡＸ番号	：0587-23-0868
緊急連絡先	：0587-32-7125
整理番号	：０５－００９－１

２．危険有害性の要約

ＧＨＳ分類

物理化学的危険性

金属腐食性物質	：区分１
その他	：分類対象外または分類できない

健康有害性

急性毒性（経口）	：分類できない
急性毒性（経皮）	：分類できない
急性毒性（吸入・蒸気）	：分類できない
皮膚腐食性／刺激性	：区分1
眼に対する重篤な損傷／眼刺激性	：区分1
呼吸器感作性	：分類できない
皮膚感作性	：分類できない
生殖細胞変異原性	：分類できない
発がん性	：区分2
生殖毒性	：分類できない
特定標的臓器／全身毒性（単回暴露）	：区分2
特定標的臓器／全身毒性（反復暴露）	：分類できない
吸引性呼吸器有害性	：分類できない

環境有害性

水生環境有害性（急性）	：区分3
水生環境有害性（慢性）	：分類できない
オゾン層への有害性	：分類できない

ＧＨＳラベル要素

絵表示又はシンボル　：

注意喚起語　：危険

危険有害性情報　：重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
発がんのおそれの疑い
呼吸器系の障害のおそれ

水生生物に有害
金属腐食のおそれ

注意書き

安全対策　：ミスト、蒸気、スプレーを吸入しない。
取扱後は手、顔などをよく洗う。
保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用する。
使用する前に取扱説明書を入手する。
全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わない。
使用する時に飲食または喫煙をしない。
環境への放出を避ける。

応急措置　：皮膚または髪に付着した場合、直ちに汚染された衣類を脱ぎ、皮膚を流水で洗う。直ちに医師に連絡する。
眼に入った場合、水で数分間注意深く洗う。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。直ちに医師に連絡する。
飲み込んだ場合、口をすすぎ無理に吐かせず、直ちに医師に連絡する。
吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し呼吸しやすい姿勢で休息させ、直ちに医師に連絡する。
暴露または暴露の懸念がある場合、医師の診断/手当てを受ける。
物的被害を防止するためにも流出したものを吸収する。

貯蔵　：凍結の恐れのある所、40℃以上になるところを避け、換気のよい冷暗所に施錠して保管する。
耐腐食性／耐腐食性内張りのある製造者／供給者または所管官庁が指定する他の互換性がある材料容器に保管する。

廃棄　：内容物／容器を国／都道府県／市町村の規則に従って廃棄する。

３．組成，成分情報

単一製品・混合物の区別　：混合物

成分及び含有量　：

成分名	含有量(Wt%)	労安法NO.	ＰＲＴＲ法
水酸化ナトリウム	2.0～5.0	319	非該当
ケイ酸塩	非公開	非該当	非該当
キレート剤	非公開	非該当	非該当
界面活性剤	非公開	非該当	非該当
低泡性界面活性剤	非公開	非該当	非該当
水	非公開	非該当	非該当

労安法　：労働安全衛生法第57条の２第1項の通知対象物政令番号

ＰＲＴＲ法　：特定化学物質の環境への排出量及び管理の改善の促進に関する法律の対象化学物質政令番号

４．応急措置

吸入した場合　：被災者を新鮮な空気の場所に移動させ安静にし、直ちに医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合　：直ちに汚染された衣類を脱ぎ、皮膚を流水で洗う。直ちに医師に連絡する。

目に入った場合　：まぶたを指でよく開いて、清浄な水で15分間以上洗浄する。直ちに医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合　：水で口の中を洗浄し、コップ１～２杯の水または牛乳を飲ませ、直ちに医師の処置を受ける。無理に吐かせてはならない。
被災者に意識がない場合には、口から何も与えてはならない。

５．火災時の措置

本製品は不燃性であるが、水分が蒸発した乾燥皮膜は燃えることがある。

消火剤　：粉末消火薬剤、泡消火薬剤、二酸化炭素、砂

特有の消火方法　：消火作業は可能な限り風上から行う。
移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。
火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。

消火を行う者の保護　：消火作業では、適切な保護具（手袋、眼鏡、マスク）を着用する。

６．漏出時の措置

人体に対する注意事項　：屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。
作業の際には保護具を着用し、蒸気の吸入や皮膚への接触を防止する。
こぼれた場所はすべりやすいために注意する。
多量の場合、人を安全に退避させる。

環境に対する注意事項　：漏出物を直接河川や下水に流してはいけない。

除去方法　：少量の場合は、吸着剤（おがくず、土、砂、ウエス等）で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾等でよく拭き取る。
多量の場合は、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。

７．取扱及び保管上の注意

取扱い

技術的対策　：取扱いの都度、容器は密閉する。
皮膚、着衣に触れたり、目に入らぬよう適切な保護具を着用する。
取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをする。

注意事項　：取扱いは、換気のよい場所で行う。

安全取扱い注意事項　：容器は銅、真ちゅう、亜鉛メッキ、金属を使用しない。

保管

適切な保管条件　：容器は密栓する。
凍結の恐れのある所、直射日光の当たる所、40℃以上になる所を避け、換気のよい冷暗所に保管する。

安全な容器包装材料　：密栓できる容器に保管する。
容器は銅、真ちゅう、亜鉛メッキ、金属を使用しない。

８．ばく露防止及び保護措置

設備対策　：取り扱う場合は、換気のよいところで行う。常時使用する場所には換気装置を取り付けておく。

許容濃度　：設定されていない。

保護具

呼吸器の保護具	：	必要に応じて防毒マスクを使用する。
手の保護具	：	ゴム保護手袋を使用する。
目の保護具	：	保護眼鏡を使用する。
皮膚及び身体の保護具	：	長袖作業衣を着用する。

９．物理的及び化学的性質

外観	：	無色透明液体
臭い	：	無臭
臭いの閾値	：	データ無し
ｐＨ	：	１３．７
融点	：	データ無し
沸点	：	１００℃
引火点	：	なし
蒸発速度	：	データ無し
燃焼性（固体、気体）	：	非該当
燃焼範囲	：	データ無し
蒸気圧	：	データ無し
蒸気密度	：	データ無し
比重	：	１．０８（２５℃）
溶解度	：	水と任意の割合で混和する。
n-オクタノール/水分配係数	：	データ無し
自然発火温度	：	データ無し
分解温度	：	データ無し
粘度	：	１６．０mPa・s（２５℃）

１０．安定性及び反応性

安定性	：	通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	：	通常の条件下では反応性なし。
避けるべき条件	：	加熱、高温、凍結、混触危険物質との接触
混触危険物質	：	アルミニウム、亜鉛等の金属、酸、ハロゲン類
危険有害な分解生成物	：	データ無し

１１．有害性情報

急性毒性（経口）	：	データ無し
急性毒性（経皮）	：	データ無し
急性毒性（吸入）	：	データ無し
皮膚腐食性・刺激性	：	水酸化ナトリウム　区分1　重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
眼に対する重篤な損傷･刺激性	：	水酸化ナトリウム　区分1　重篤な眼の損傷
呼吸器感作性	：	データ無し
皮膚感作性	：	データ無し
生殖細胞変異原性	：	データ無し
発がん性	：	キレート剤　区分2　発がんのおそれの疑い
生殖毒性	：	データ無し

特定標的臓器・全身毒性
単回暴露 ： 水酸化ナトリウム　区分1　呼吸器系の障害
反復暴露 ： データ無し
吸引性呼吸器有害性 ： データ無し

１２．環境影響情報

生態毒性 ： 水酸化ナトリウム　区分3　水生生物に有害
残留性・分解性 ： データ無し
生体蓄積性 ： データ無し
土壌中の移動性 ： データ無し
オゾン層への有害性 ： モントリオール議定書に列記されたオゾン層破壊物質を含有しない。

１３．廃棄上の注意

内容物・容器・包装を適切な焼却炉で焼却処理するか、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。

１４．輸送上の注意

国連番号 ： 1760
国連分類 ： クラス8
容器等級 ： Ⅲ
海洋汚染物質 ： 非該当
輸送の特定の安全対策及び条件 ： 容器の破損、漏れがないことを確かめる。
転倒、落下、破損がないように積み込む。
荷崩れ防止を確実に行う。

１５．適用法令

労働安全衛生法 ： 第57条の２第1項の通知対象物（水酸化ナトリウム）
船舶安全法 ： 腐食性物質（水酸化ナトリウム）
航空法 ： 腐食性物質（水酸化ナトリウム）

１６．その他の情報

問合わせ先 ： 株式会社三工ケミカル　技術部技術課
電話番号　0587-32-7125
FAX番号　0587-23-0868
引用文献 ： ・GHSに基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法－ラベル，作業場内の表示及び安全データシート（ＳＤＳ）（JIS Z 7253:2012）
・化学品の分類および表示に関する世界調和システム（ＧＨＳ）改定４版　（国際連合2011）

[会社情報]

販売者：(株)スズキ自販大分
所在地：大分市元町4305-1
TEL:097-543-0001